

静岡がんセンターで診療を受けられる皆様へ

当院では、下記の研究を実施しておりますのでお知らせいたします。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で、情報を研究目的に利用されることを希望されない場合は、下記の連絡先へお問い合わせ下さい。

① 対象者	2010 年 1 月から 2026 年 6 月に大腸ステント留置後にロボット支援あるいは腹腔鏡にて原発巣切除を施行された患者さん。			
② 研究課題名	大腸ステント留置後の閉塞性大腸がんに対するロボット支援手術の治療成績に関する研究			
③実施予定期間	倫理審査委員会承認日 ～ 2030 年 3 月			
④実施機関	静岡がんセンター			
⑤研究代表者	氏名	小林尚輝	所属	大腸外科
⑥当院の研究代表者	氏名	小林尚輝	所属	大腸外科
⑦使用する検体・データ	電子カルテの診療データ			
⑧他機関への提供	有（国名、機関名、試料・データ名） 無			
⑨提供先の責任者	氏名		所属	
⑩目的	当院では、2022 年にロボット支援手術が保険収載されてから、大腸ステント留置後の閉塞性大腸がんに対してロボット支援手術を施行しています。大腸ステント留置後のロボット支援手術は、操作性や、腸管の脆弱性などの観点から、安全性を検討する必要があります。本研究では、ロボット支援手術の短期成績を明らかにすることを目的としました。			
⑪方法	いままで受けてきた治療・手術や、術後の検査に関する情報を匿名化(個人がわからないようにした状態に)して調査し、統計学を利用してまとめます。研究に使用したデータは院外に持ち出すことはありません。			
⑫倫理審査	倫理審査委員会承認日		2026 年 8 月 4 日	
⑬公表	研究成果は学会や医学論文などに発表されることがあります。			
⑭プライバシー	本研究では、名前・住所・電話番号等の個人情報は使用しません。			
⑮知的財産権	知的財産に関する権利（特許権等）は、静岡がんセンターの規程に従って取り扱います。			
⑯利益相反	本研究は企業との共同研究ではなく、企業からの資金提供もありません。			
⑰資料の参照	本研究について詳しく知りたい場合は、臨床研究事務局までご連絡ください。			
⑱問い合わせ	連絡先	臨床研究事務局	電話	055-989-5222（内線 3379）
	事務局にて、お問い合わせ内容をお伺いいたします。 後日、あらためて研究者より直接回答いたします。			

本研究のノウハウやアイデアに関する情報については公開できませんのでご了承下さい。

静岡がんセンター病院長